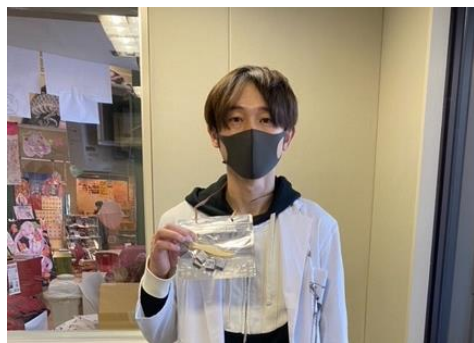


## ☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第68回：2021年2月28日（日）

○ゲスト：HIROSAKI\_AIR（ヒロサキ\_エア）

代表 樽澤 武秀（外サキ\_アビデ）さん



写真：樽澤さん

### ○ 放送内容

今回の放送では、1%システム採択団体の「HIROSAKI\_AIR」代表の樽澤武秀さんをゲストにお招きしました。

樽澤さんはこの日、今年度1%システムを活用して初めて開催している「ロマンスラボ展」のイベント概要や、芸術を通じたまちの活性化についてお話してくださいました。

### ◆ 「HIROSAKI\_AIR」とは??

樽澤さんは元々東京で学芸員をしていましたが、地元である弘前でアートに関する活動をしたという思いから、約1年前にHIROSAKI\_AIR（ヒロサキ\_エア）を設立しました。ちなみに、AIRはアーティスト・イン・レジデンスという言葉の頭文字を取っています。アーティスト・イン・レジデンスとは、アーティストが地域に滞在し、リサーチ活動や創作活動を行う行為のことをいいます。樽澤さんはそういった活動を弘前でやっていこうということで、HIROSAKI\_AIRという団体名にしました。

### ◆ 万人が楽しめる芸術鑑賞\_ここは感覚の実験室「ロマンスラボ展」

樽澤さんは、普通の美術館は、美術作品の知識がある限られた層の人しか楽しめていないのではと感じていました。そんな中で、絵の知識やハンディキャップのあるなし、年齢、性別など関係なく、万人がクリエイティブに触れ、楽しめる機会を作りたいと思い、ロマンスラボ展を企画しました。ロマンスラボ展は県内の様々な作家と連携して作り上げたイベントです。そしてなんとも珍しいのが、チョコレートを食べながら参加する芸術鑑賞イベントなのです。チョコにもしっかりとこだわり、「浪漫須貯古齡糖」のオーナー須藤銀雅（すとう ぎんが）氏が本イベント用に手掛けたスペシャルチョコレートです。

様々な絵画、彫刻、音楽などに触れながら、口の中のチョコレートに対する味覚の変化も楽しめる内容になっています。（イベントはR3.2.27～3.14まで開催）

### ◆ クリエイターの宝庫 弘前市。芸術を市民にとってもっと身近な存在にしたい！

最後に樽澤さんは「弘前の魅力のひとつは、ねぷた絵を描く人、三味線を弾く人などクリエイティブな人がたくさんいることだと思っています。今後はもっと市民と芸術の距離を縮め、まち全体で芸術を楽しんでいるような世界観を作っていきたいです。そのためにこれからも色々な企画を展開していきます！」と熱く語ってくださいました。